

地域密着型通所介護 デイサービスまんてん緑町 運営推進会議 議事録							
日時：令和7年10月28日(火) 14：00～15：00				場所：まんてん吉祥寺			
利用者	1名	地域代表	欠席	地域包括	1名	通所介護	1名
家族	欠席	民生委員	欠席	市職員	1名		
■議題				■議事内容			
1. 活動状況報告 ○登録者数（市内・市外、合計） ○要介護度別利用状況 ○活動内容 2. 活動状況の評価 3. 出席者からの要望・助言				1. ○登録者数 市内 23人、三鷹市 3人、住所地特例1人 合計 27人 10月末現在 ○要介護度別 要介護1 5名 要介護2 10名 要介護3 5名 要介護4 5名 要介護5 2名 平均介護度 2.6 平均年齢 88歳 長年ご利用の方が多く介護度が上がってきている。半年前と比べ0.1ポイント上昇。 ○活動内容 【イベント】 まんてん寄席（5月） サロンコンサート（12月予定） マジックショー（4, 10月） 【レクリエーション】 外部講師：書道、フラワーアレンジメント、 音楽療法、チェアヨガ、 職員：カレンダー作り、壁画制作、 集団体操、お菓子作り 【地域とのかかわり】 10月のマジックショー開催時に、幼稚園の親子が6組参加された。利用者様も小さな子どもと触れ合う機会ができ、喜んでいた。地域に事業所の存在を知ってもらった。 避難訓練は実施できていない。なんとか時間を確保した			

い。

【現状と課題】

○稼働について

6、7、9月に1名ずつ入院。8、9月の2か月間短期入所された方が1名、10月に疥癬罹患されて1か月お休みの方が1名。新規利用者は半年で4名。うち3名は週1回利用。在籍はしているが利用ができない方がいる状況のため、稼働が下がっている。ショートステイを利用するのは必要なことだが、デイサービスとしてはそのために売り上げが下がるのは痛手でしかない。また、送り出しヘルパーがいる方で、利用者の拒否を説得できずに送り出せず、迎えに行っても利用ができなかったこともある。他サービスの影響で、デイサービスの算定が取れない状況がある。

→いろいろな状況があるが、稼働を上げるためには新規利用者を獲得するしかなく、そのためにケアマネジャーとの情報共有を密にして、より利用者様やそのご家族に寄り添ったサービスが提供できるよう、月間レポートの作成を始める。

○職員の確保/人手不足

なかなか人手が確保できず、外国籍の派遣社員を採用してみたが、やはり言葉の壁があり難しかった。
休職中の職員もいて、補充は急務。

○物価高騰

昼食を手作りしているので、物価高騰は影響が大きい。今年度は行政の支援がないので厳しい。昨年自己負担分を値上げしたので、今年は値上げができない。お米代の値上げが大きく、月5000円ほど上昇。

2. 【利用者様の感想】

家にいてぼーっとするより、ここにきておしゃべりしているほうがいい。ほぼ毎日来ています。お食事もおいしく食べられています。長年武蔵野市に住んでいるので、こういう通えるところがあってありがたい。

3. 【地域包括】

レクリエーションやイベントが多彩で興味深い。一人で介護されている家族もいるようなので、地域包括のサービスもご案内していただき、情報交換の場として活用してもらえればと思う。

4. 【高齢者支援課】

ショートステイ利用や利用者の拒否でデイの売り上げに影響が出るということは意識したことがなかった。現場の声が聞けて勉強になった。